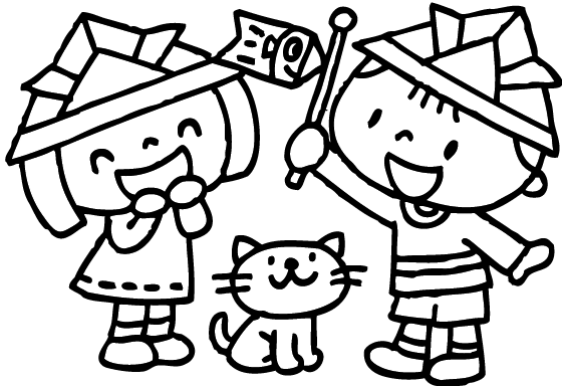


ぼらぐみ

保育のねらい

- * 生活の仕方がわかり、進んで身の回りのことをする
- * 戸外で積極的に体を動かし遊ぶ
- * 友だちと誘い合って生活したり、あそびを進めたりする中で、自分の思いや考えを伝え合いながら、一緒に遊ぶ楽しさを味わう



経験や活動

- * 生活の仕方や当番活動などが分かり、進んで取り組む
- * 身近な自然に触れながら遊ぶ
- * 運動と休息のバランスを考え、快適な生活や遊びができるようにする
- * 経験したことを保育者や友だちに伝えたり、友だちの話を聞いたりする
- * 色んな遊びを通して、友だちに自分の思いが伝わる嬉しさや自分と違う友だちの気持ちに気づく

子どもの姿

ぼら組になったことで期待感いっぱいのみんな。たんぼぼ組の子の手を引いたり、お当番活動にも張り切って臨んでくれます。鯉のぼり作りでは、えのぐの配色や混色を楽しんだり、はさみやのりを使い鱗を表現しました。出来上がった鯉のぼりを見て、「早く写真を撮りたい!」と仕上がりを楽しんでいる姿がありました。屋上で「けいどろ」をして遊ぶことができました。始めは保育者（警察）VS ぼら組子どもたち（泥棒）という圧倒的多数でしたが、「次、警察やりたい!」と言う子が現れたり、掴まるかもしれない危険を冒して仲間の泥棒を助けたりと、白熱しています。これからたくさん楽しんでいきたいと思っています。

すみれぐみ

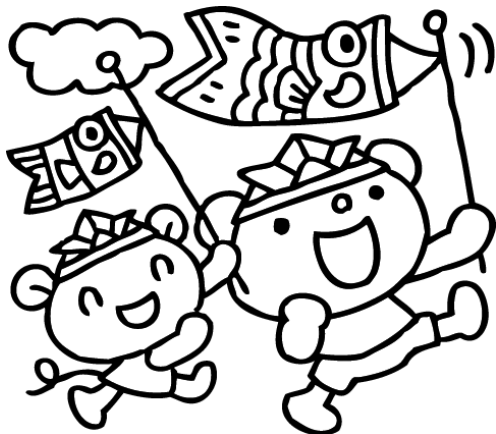
保育のねらい

- * 生活の流れを知り、身の回りのことを自分でやろうとする。
- * 好きな遊びを見つけ、保育者や友達と一緒にくりかえし楽しむ
- * 戸外で遊ぶ心地よさを感じる
- * 自分の考えや思いを保育者や友達に言葉で伝える



経験や活動

- * 身支度や片付け、着脱などをやろうとする
- * 自分の好きな物や場所を見つけ、保育者や友達と一緒に繰り返しあそぶ
- * 虫や草花など身近な自然に触れ、戸外で遊ぶ心地よさを味わう
- * 約束事やルールを知る
- * 自分の思いや意見を言葉で伝えたり、友達の気持ちに気づき、受け入れる



子どもの姿

すみれ組での活動になじんできて(自分でしよう)とはりきって来ています。自分の思いを伝えたくて、ずんずんと先生に近づいてきて、一生懸命にお話をしてくれています。ひとりひとりの思いを大切に受け止め、友達や先生との会話を広げて仲良しを深めていきたいです。「だるまさんころんだ」を園庭や部屋で楽しみました。保育者が鬼になり、「だーるまさんがこーろんだ」で振り向くと、体の動きをピタッと止めて、みんなの顔が「に——ッ」と笑っている姿がかわいくて、こちらもつられて「二——ッ」の笑顔になりました。5月も戸外で体を動かして元気はつらつで楽しみたいです

たんぽぽぐみ

保育のねらい

- * 生活の流れがわかり身の回りのことを自分でしようとする
- * 自分の好きな遊びを通して保育者や友だちと関わって遊ぶ
- * 戸外で植物や虫などの自然に触れ興味・関心をもち親しむ

経験や活動

- * 簡単な身の回りのことを自分でやってみようとする
- * 保育者や友だちと関わることを楽しむ
- * 戸外遊びや散歩に出かけ草花や虫など見たり触れたりする
- * 自分の名前や挨拶、返事など生活や遊びに必要な言葉を使う



お願い

全ての持ち物に名前を書いてくださいね
(コップやお布団、シーツなど同じ柄の
お友達がいます)



おたんじょうび

おめでとう

Mちゃん

Iちゃん

子どもの姿

たんぽぽぐみになって1ヶ月。新しいお友だちも慣れ、毎日元気に登園してくれています。幼児組での生活の流れも少しずつ覚え、うがいや歯磨きもできるようになってきました。

鯉のぼり製作ではエアパッキンを使ったスタンプを楽しみました。大きさの違うエアパッキンの模様に興味深々のお友だちやとにかたくさん押ししたいお友だちと様々でした。

天気の良い日は戸外で遊んだり、園の周りでタンポポを探したりしました。来月はお散歩に行こうね！

さくらぐみ

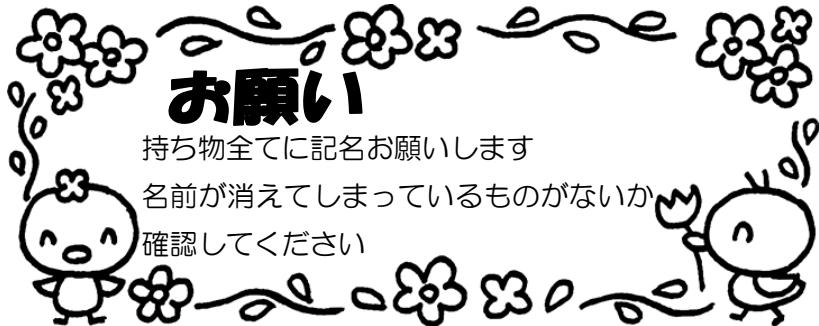
保育のねらい

- * 保育者との関わりの中で安心して過ごしながら、自分の気持ちを表そうとする
- * 好きなあそびを見つけて楽しみながら、保育者や友だちと関わろうとする
- * 食事や着脱などに関心を持ち、自分でやろうとする



おたんじょうび
おめでとう

Hくん



持ち物全てに記名をお願いします

名前が消えてしまっているものがないか
確認してください



子どもの姿

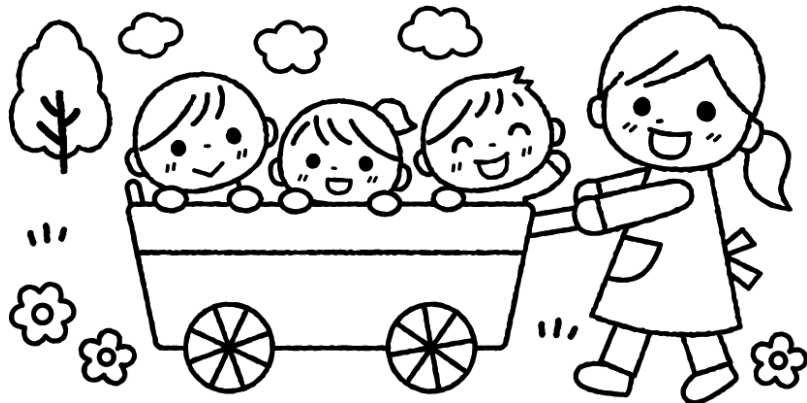
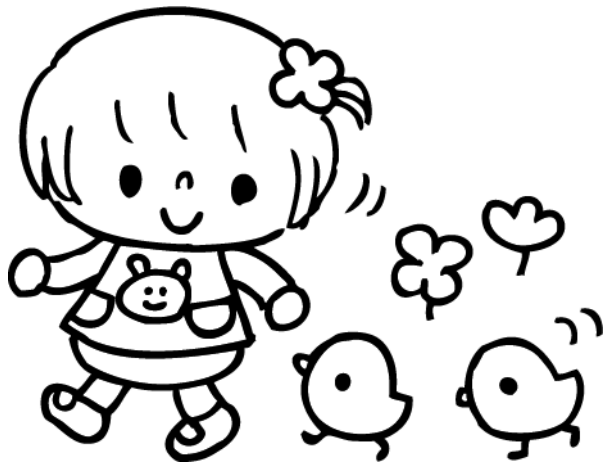
入園・進級から1ヶ月経ち、少しずつ慣れ、落ち着いて、過ごせるようになってきました。朝夕の身支度、手洗いなど自分ですることがたくさん増えましたが、一つずつ丁寧に取り組んでくれています。

お歌と絵本が大好きなさくら組さん。どれだけ走り回っていても、ちょっぴり悲しくて涙が出ている時でも、お歌か絵本が始まるとちょこんと座って歌ったり、真剣な眼差しで絵本を見てくれています。5月はたくさんお外へ出かけられるといいなあ。5月も元気いっぱいあそぼうね

ゆりぐみ

保育のねらい

- * 新しい環境や保育者に慣れ、安心して過ごしながら楽しむ
- * 保育者や友だちと関わりながら、片言やジェスチャーで自分の欲求や気持ちを表現する
- * 戸外での活動を通して、春の自然に触れる



子どもの姿

ゆり組になり、1ヶ月が経ちました。入園児さんも少しずつ新しい環境や保育者に慣れ、笑顔を見せてくれるようになってきました。時にはお母さんを思い出して涙することもあります。お友だちと関わる中で笑顔で過ごす姿も見られます。進級児さんも新しい環境や保育者に慣れており、新しいお友だちに興味をもち、頭を撫でたり、顔を見合わせて笑い合うかわいい姿がたくさん見られます。また、ゆり組さんは手遊びが大好きで、手遊びを始めると笑顔でうたいながら真似する姿も見られます。

つくしぐみ

保育のねらい

- * 園生活に慣れ、保育者に見守られながら、探索活動や触れ合いあそびを楽しむ
- * ゆったりとした環境の中で一人ひとりに合った生活リズムで安定して過ごす
- * 天気のいい日は戸外に出て、園庭であそんだり花や虫などを見たりして楽しむ



子どもの姿

入園してあっという間に1ヶ月が経ちました。入園当初はお父さんお母さんから離れて過ごす初めての世界に不安や戸惑いでいっぱい泣いていましたが、毎日少しずつおもちゃや保育者やお友だちに興味を持つ時間が増え、保育者に抱っこされると泣きやんで安心した表情を見せてくれたりと、自分のペースで慣れていってくれています。

高月齢のお友だちはお誕生会に参加しました。“何が始まるんだろう？”とドキドキそわそわしながらも楽しい手遊びを保育者と一緒に楽しみました。

低月齢のお友だちは周りが騒がしくても気にせずスヤスヤ眠る姿があり、頼もしいです。